

平成21年度 鎌倉市緊急経済対策

【資料2-2】

地域生活全体の強固なセーフティネットを構築していくため、平成20年12月から短期的な取組として、「鎌倉市緊急経済対策」を実施しています。

しかしながら、依然として続く景気の悪化は、平成21年度においても引き続き地域経済や市民生活に影響を及ぼすものと考えています。

そこで、平成21年度も継続して緊急経済対策を実施し、特に「市民生活への負担軽減策」、「雇用促進対策」、「中小企業等支援対策」に重点を置き、関係団体と連携して推進していきます。また、広報やホームページを活用した情報提供を積極的に展開していきます。

合計 41事業 事業総額 2,203,741千円 (うち、対策経費の増額分 415,165千円)

*効果見込額 3件 約745,000千円

1 市民生活への負担軽減策 9事業 1,468,160千円 (うち、対策経費の増額分 209,788千円)

市民の皆さんが安心して暮らせるよう、生活の安定に向けて、特定な制度の負担の無料化や助成の所得制限撤廃を継続して実施するなど、保健、医療、福祉、教育分野において、市民生活にかかる負担の軽減をめざします。

単位:千円

項目	予算額 (事業全体)	対策経費の 増額分	所管部署	事業内容等
・国民健康保険料の抑制	700,000	160,000	健康福祉部	・一般会計からの繰出金の増額
・介護保険料の低所得者に対する負担軽減	-	-		・21~23年度保険料の低所得者の負担軽減策の実施(介護給付等準備基金積立金の取崩し) (*効果見込額 550,000千円)
・後期高齢者特定健診の無料化の継続	40,724	3,300		・500円/人の負担金の無料化の継続
・重度障害者医療費の無料化の継続	5,300	5,300		・所得制限撤廃の継続
・高等学校等奨学生に対する奨学金の拡大	20,052	468	教育総務部	・月額授業料の改定に伴い、相当分について現行9,600円を9,900円に引上げ
・不用品登録制度の利用促進	1,000	0	市民経済部	・インターネットを活用した本制度の周知徹底
★関連実施計画事業				
・幼稚園就園支援事業の推進	185,783	2,923	こどもみらい部	・私立幼稚園等就園奨励費補助金の拡大(対象全世帯について年間1,000円程度の増額)
・小児医療費の助成	426,628	18,378	健康福祉部	・小学校3年生までの助成対象を小学校6年生までに所得制限付で拡大(10月以降)
・妊産婦への健診支援	88,673	19,419		・現行7回の公費負担分を15回に拡大

2 雇用促進対策 11事業 63,139千円 (うち、対策経費の増額分 48,424千円)

市民の皆さんが安心して働くことができるよう、就職面接会の開催や、相談体制の充実など、雇用促進や就労支援の拡充をめざします。

単位:千円

項目	予算額 (事業全体)	対策経費の 増額分	所管部署	事業内容等
・国の緊急雇用創出事業交付金を活用した雇用機会の創出	21,466	21,466	都市整備部	・独立型街路照明灯点検作業(1名程度)
				・測量成果等の電子データ化作業(2名程度)
				・スクールゾーン基礎調査事業(4名程度)
			環境部	・路上喫煙防止条例PR事業(4名程度)
			生涯学習部	・出土品点検・管理事業(6名程度)

・3市1町合同の就職面接会の継続実施	200	200	市民経済部	・鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町との合同開催
・待機児童対策のための受入児童数の拡大	17,023	17,023	こどもみらい部	・待機児童対策のための保育スタッフの雇用等(4名程度)
・障害者雇用報奨金拡充の継続実施	20,520	6,120	健康福祉部	・支給事業者の対象を拡大
・臨時的任用職員・非常勤職員・障害者の雇用	-	-	総務部	・随時募集

★関連実施計画事業

・障害者の就労支援体制の充実	3,300	3,300	健康福祉部	・精神障害者の職場定着支援、逗子市・葉山町との協働実施
・雇用対策の推進	630	315	市民経済部	・求職カウンセリングを月1回から2回に拡大実施

3 中小企業等支援対策 21事業 672,442千円(うち、対策経費の増額分 156,953千円)

市内の中小企業等に対して、中小企業融資制度の拡充など、経営安定のための支援の充実をめざします。
また、公共施設や道路等における修繕・工事の市内業者への優先発注など、地域経済活性化に結びつく支援を引き続き行います。
あわせて、関係団体に対して、市内業者への発注を働きかけていきます。

単位:千円

項目	予算額 (事業全体)	対策経費の 増額分	所管部署	事業内容等
・中小企業融資制度預託金の増額	400,000	100,000	市民経済部	・中小企業融資の原資として取扱金融機関に預託
・中小企業融資に係る信用保証料補助の拡充の継続実施	17,000	12,000		・平成22年3月31日申込分まで限度額10万円を20万円に引上げ
・経営安定資金融資の対象要件の拡大及び利子補給の拡充の継続実施	8,000	6,850		・平成22年3月31日申込分まで補助率50%を100%に引上げ
・中小製造業受発注マッチング事業の実施	1,000	1,000		・市内中小製造業者の受発注に対する支援
・農業者に対する堆肥購入費の助成の継続実施	525	525		・堆肥購入費の助成
・公共工事等の20年度前倒し分の増額による拡大及び市内業者優先発注	10,000	6,372	都市整備部	・市道舗装工事(城廻団地内、今泉台六丁目団地内 外)
	20,000	1,500	景観部	・街路樹維持管理
・公共施設における維持修繕・備品購入の20年度前倒し分の増額による拡大及び市内業者優先発注	23,004	2,000	生涯学習推進担当	・鎌倉芸術館の維持修繕(雨縦樋の塗装等)
	34,622	2,500	こどもみらい部	・保育園や子ども会館の維持修繕等
	14,650	400	教育総務部	・小・中学校図書購入
	40,835	500	生涯学習部	・一般図書資料購入
・防犯灯設置等に係る補助の拡充	12,100	5,100	防災安全部	・現行の設置費補助限度額12,000円を25,000円に引上げ、設置見込数を200本から300本に拡大
・民間保育所運営費補助金の減額に伴う措置	3,193	3,193	こどもみらい部	・年齢別基礎加算(3~5歳)分と開所時間加算分について、県補助減額分を市が補てん
・街路照明灯の省エネ型への交換	3,413	3,413	都市整備部	・50基交換、地球温暖化対策
・小額契約案件における市内業者限定要件の設定の継続実施	-	-	総務部	・1件10万円以下を対象 (*効果見込額 約160,000千円)
・物件供給契約における市内業者限定要件の設定の継続実施	-	-		・物件の一般競争入札を対象 (*効果見込額 約35,000千円)
・工事請負費支払い期間の短縮の継続実施	-	-		・40日以内を最大20日に短縮
・前払金対象工事の拡大の継続実施	-	-		・1,000万円以上の設計金額を300万円以上へ拡大

★関連実施計画事業

・産業環境の整備	5,000	5,000	市民経済部	・企業施設整備、中小企業人材育成等への助成、地球温暖化対策
・道路の拡幅・改良(大規模住宅地の舗装等改修)	25,000	4,000	都市整備部	・整備箇所の拡大(西鎌倉団地)
・スクールゾーンの整備	54,100	2,600		・整備箇所の拡大(第一小学校、深沢小学校、稲村ヶ崎小学校 外)